

# 本書の特長

本書の初版発行は昭和 51 年 8 月であるが、爾来、薬剤識別コード事典のパイオニアとして毎年版を重ね、今回で改訂 40 版となる。総合的な識別コード事典たるべく、収載対象品目としては錠剤やカプセル剤はもちろんのこと、散剤、顆粒剤、トローチ、坐剤、軟膏、クリームなどもその中に含んでいる。また、薬価基準には未収載であっても、医療現場でその識別が必要となるであろう低用量ピル、勃起不全治療剤、禁煙補助剤なども掲載しており、医薬品の最新の動向に配慮するよう心がけている。

具体的な本書の使い方は、次頁以降の「利用のてびき」を参照されたいが、本書の特長は大きく分けて以下の 5 つである。

## ① 検索法の多様性

数字コードを最優先としながらも、アルファベットコード、会社ロゴマーク、商品名等のいずれからでも検索可能とした。また、外用剤については別途、索引を作成し、より迅速に検索ができるように工夫した。

## ② メーカー別掲載

見やすさに配慮して掲載はメーカー別とし、一覧性を高くした。これにより、検索した薬剤に他の剤形はあるのか等、当該メーカーの薬剤ラインナップまでも参照できるようになっている。掲載形式は、会社ごとに識別コード、剤形、色、商品名、成分名(配合剤も含む)、薬効をあげた。また、識別コードは薬剤本体に記されているものと、シート等の包装材料に記されているものとに分けて編集した。

## ③ 薬剤検索プログラムのダウンロード

これまで、医療業務の電子化に対応するため CD-ROM 版を巻末に付してきたが、27 年改訂版よりこれに代えて、弊社ホームページから検索プログラムをダウンロードする形式をとった。Macintosh・Windows の両 OS に対応可能で、検索業務をさらに簡便なものとしている。

## ④ 『追補版』

弊社ホームページ (<http://www.iyaku-j.com/>) にて無料で閲覧が可能である(2月掲載予定)。掲載形式は従来と変更なく、情報に疎漏なきよう努めている。

## ⑤ 月刊誌「医薬ジャーナル」との連携で最新情報をフォロー

新規収載薬の識別コードについては、月刊誌「医薬ジャーナル」の直近の号に掲載し、常に最新の情報を読者に届けるよう心がけている。

医療現場の日常業務において、薬剤の識別に関する質疑応答はかなりの割合を占める。本改訂版に収載された品目数は 11,689 品目で、メーカー数は 189 社に上った。本書が医療人の座右にあり、常にその業務の良き伴侶となることを願うものである。

最後に、本書発行にあたってご協力いただいた各製薬会社の担当の方々により感謝申し上げたい。

平成 29 年 2 月

医薬ジャーナル社 編集部